

平成27年度
事業計画書

公益財団法人神奈川県公園協会

目 次

I	業務概要	1 頁
1	名称等	1 頁
2	基本財産	1 頁
3	設立目的及び事業	1 頁
4	評議員及び役員	2 頁
5	組織及び分掌事務	3 頁
II	平成 27 年度事業計画	5 頁
1	平成 27 年度事業体系図	5 頁
2	平成 27 年度事業運営方針	6 頁
3	平成 27 年度事業計画	6 頁
	(1) 公益目的事業	6 頁
	(2) 収益事業	15 頁
	(3) 公園協会管理運営事業	19 頁

I 業務概要

1 名称等

- (1) 名称 公益財団法人神奈川県公園協会
(2) 所在地 横浜市中区扇町三丁目8番地8
(3) 設立・沿革 昭和50年3月20日
財団法人神奈川県公園協会発足
平成7年4月1日
財団法人神奈川県自然公園協会と統合
平成23年4月1日
公益財団法人神奈川県公園協会に移行

- 2 基本財産 1億9,000万円（内100万円は神奈川県出捐）

3 設立目的及び事業

(1) 目的（定款第3条）

みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等を行うとともに、安らぎと快適な生活空間を提供する都市公園及び自然公園施設等の適切な管理運営を行いその利用を促進し、県民の健康・福祉の増進と県土のみどり・環境の保全と創造を図り、地域社会の健全な発展に寄与する。

(2) 事業（定款第4条）

ア 公益目的事業

(ア) みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等

(イ) 安らぎと快適な生活空間を提供する公園施設等の管理運営、利用促進等

イ 収益事業等

(ア) 公益目的事業を推進するための駐車場及び売店等の経営

(イ) その他目的を達成するために必要な事業

4 評議員及び役員

(1) 評議員 (平成27年3月31日現在)

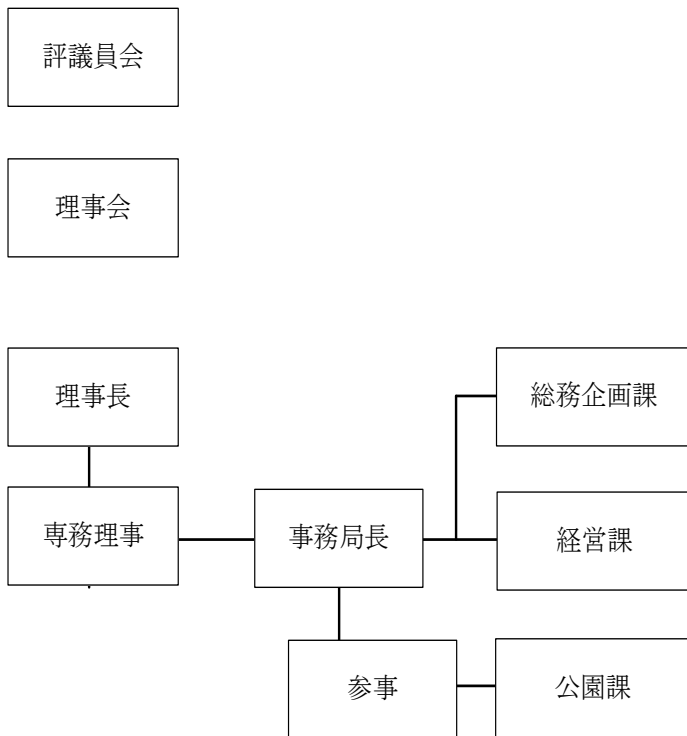
役職名	氏名	現職等
評議員	有路 信	一般財団法人公園財団副理事長
評議員	新堀 豊彦	元NPO法人神奈川県自然保護協会理事長
評議員	田嶋 裕美	株式会社建築プラス環境設計事務所取締役
評議員	中村 道也	NPO法人丹沢自然保護協会理事長
評議員	寶積 泰之	公益社団法人かながわ住まい・まちづくり協会 会長
評議員	渡部 かほり	藤沢メダカの学校をつくる会会長

(2) 役員 (平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	現職等
理事長	池守 典行	(専任)
専務理事	新倉 隆	(専任)
理事	石井 邦夫	元財団法人神奈川新聞厚生文化事業団 専務理事兼事務局長
理事	石村 隆生	箱根温泉供給株式会社代表取締役社長
理事	瀬戸 良信	公益財団法人かながわトラストみどり財団 専務理事兼事務局長
理事	山下 長兵衛	元神奈川県内広域水道企業団企業長
理事	山田 勝巳	一般社団法人日本公園緑地協会顧問
監事	三田 弘道	海老名市監査委員
監事	小山 明枝	税理士法人横浜会計事務所代表税理士

5 組織及び分掌事務

(1) 組織



- 保土ヶ谷公園
- 塚山公園
- 秦野戸川公園 (山岳スポーツセンター)
- 大磯城山公園
- 辻堂海浜公園 (湘南汐見台公園)
- 茅ヶ崎里山公園
- 境川遊水地公園
- 恩賜箱根公園
- 相模原公園
- 七沢森林公園
- 座間谷戸山公園
- 津久井湖城山公園
- いせはら塔の山緑地公園

- 宮ヶ瀬ビジターセンター
- 秦野ビジターセンター
- 西丹沢自然教室

- 大涌谷駐車場
- 大涌谷インフォメーションセンター

○・・・指定管理者

役職員数 (平成27年3月31日現在)

区分	常勤 役員	常勤 職員	専門員	計
事務局	2人	17人	2人	21人
公園等		34人	59人	93人
合計	2人	51人	61人	114人

(2) 分掌事務

□総務企画課

- ・協会運営の企画立案及び調整に関すること
- ・定款及び諸規程に関すること
- ・評議員会及び理事会に関すること
- ・人事、サービス、給与及び旅費に関すること
- ・職員の研修に関すること
- ・福利厚生、被服貸与、労働安全及び衛生管理に関すること
- ・文書の收受、発送及び協会印に関すること
- ・情報公開及び個人情報保護に関すること
- ・その他、他課の主管に属しないこと

□経営課

- ・協会の経営計画の策定及び総合調整に関すること
- ・協会予算及び決算の統轄に関すること
- ・資産の管理及び運用に関すること
- ・金銭並びに物品の出納及び保管に関すること
- ・契約事務に関すること
- ・会計システムの運用に関すること

□公園課

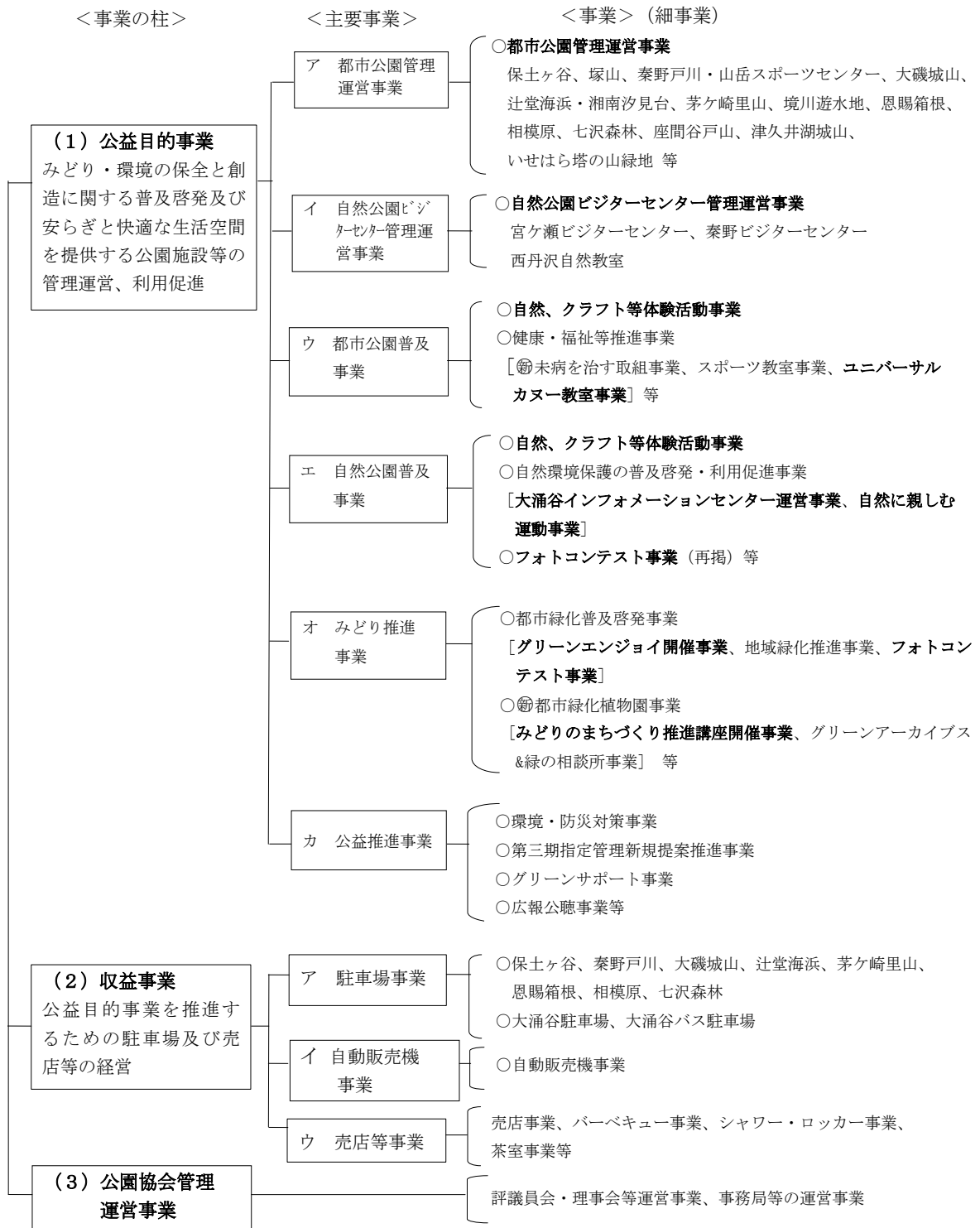
- ・所管する協会事業の総合的な企画及び調整に関すること
- ・公益目的事業の総合的な企画、調整及び調査研究に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業に関すること
- ・指定管理事業に係る調査研究及び企画・調整に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の管理運営の統括及び予算執行・決算、事業の執行管理に関すること
- ・公園等における収益事業の企画、調整及び運営に関すること
- ・大涌谷駐車場、大涌谷インフォメーションセンターに関すること
- ・防災対策活動指針等に関すること
- ・執行管理システムの運営及び総合調整に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体との協働等に係る総合調整に関すること
- ・広報刊行物、広報資料の作成及びホームページの運営その他協会事業の情報提供に関すること
- ・緑化協力金に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

□公園、ビジターセンター等

- ・公園、ビジターセンター等の管理運営方針に沿った施設の管理運営に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業の企画立案、実施に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の利用促進に係る自然観察会、講習会、研修会、イベント等の企画開催に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の収益事業に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の施設、遊具を始め利用者に対する安全管理に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の情報収集及び情報発信に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体等との連絡調整及び協働に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

II 平成27年度事業計画

1 平成27年度 事業体系図



※太字は、行政庁へ公益目的事業として届け出ている事業

2 平成27年度事業運営方針

平成27年度は第三期指定管理の初年度であることから、提案内容の実現に向け、積極的に取組むとともに、昨年度に引き続き、既存事業の不断の見直しや将来の新規事業の企画、検討を行うなど、公益財団法人としての更なる公益性の向上を図る。

第三期指定管理期間は、指定管理公園の減少による収入減や、これまで自主財源となっていた自動販売機収入が指定管理料に組み込まれ、協会全体の収入が減少する一方、各公園の提案事業が増えていることなど、厳しい財政環境の中で各種事業を推進する必要がある。

こうしたことから、平成27年度については、新規提案事業の財源として、これまでの積立資産を一部取り崩し、充当する。

また、将来の経営環境の変化に備えるためにも、引き続き各事業の実施方法や費用対効果の検証を行うことに併せ、適正な業務量に見合った業務執行体制による管理運営の実施、収入の拡充方策の検討を行なうなど、さらなる効率化や財源の確保に取り組む。

3 平成27年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 都市公園管理運営事業

指定管理者として管理する県立都市公園等14施設等の管理運営を行う。

① 都市公園管理運営事業

保土ヶ谷公園、塚山公園、秦野戸川公園・山岳スポーツセンター、大磯城山公園、辻堂海浜公園・湘南汐見台公園、茅ヶ崎里山公園、境川遊水地公園、恩賜箱根公園、相模原公園、七沢森林公園、座間谷戸山公園、津久井湖城山公園

■ 県立保土ヶ谷公園の管理運営

共同事業者である(株)サカタのタネ、(株)オーチューと連携し、硬式野球場、サッカー場、プール、駐車場等、様々な施設の適切な管理運営を行う。

また、運動公園として、スポーツを「する・みる・ささえる」の視点から各種イベントを開催するとともに、運動施設の利用時間拡大や閑散期の有効活用に取り組む。

さらに、管理事務所棟を一部改修し、案内、情報発信機能の強化に取り組むほか、広域避難場所、広域応援活動拠点としての防災機能をさらに高めるため、備蓄品の充実等に取り組む。

■ 県立塚山公園の管理運営

共同事業者である県立塚山公園保存会と連携し、サクラの名所として、枯損木、天狗巣病の処理等を実施しサクラの植生管理を行うとともに、眺望の確保と適切な樹林地管理、四季を通じて楽しめる花修景づくりを行う。

また、横須賀市観光協会や地元市民団体と連携し、三浦按針ゆかりの地としての由来を歴史ガイド、掲示板、ホームページにより紹介し、ハイカー等の拠点施設としての活用を図る。

■ 県立秦野戸川公園・山岳スポーツセンターの管理運営

第三期指定管理において、両施設は一体的管理となり、それぞれの施設の特徴を生かした適切な管理を行う。

秦野戸川公園は、表丹沢を望む雄大なロケーションや都市近郊のアウトドアレクリエーションの拠点として、安全・快適な環境を提供する。

また、秦野市や地元自治会、地元農家、市民団体等と協力し、地域と一体となった各種イベントの開催や、チューリップやアジサイを始めとする花々による見どころをさらに充実させる。

山岳スポーツセンターは、県内有数のクライミングウォールを有する山岳スポーツの拠点として知識・技能の習得とともに、安全登山の普及に努める。

さらに、同敷地内で当協会が管理運営する秦野ビジターセンターと一体となった事業を展開し、更なる魅力アップを図る。

■ 県立大磯城山公園の管理運営

共同事業者である湘南造園(株)と連携し、旧三井財閥別荘跡地、旧吉田茂邸跡地の公園として、適切な管理運営を行うとともに、大磯の邸園文化に根付く「おもてなし」の心による上質な癒し空間となる公園づくりを行う。

また、平成28年度に予定されている旧吉田茂邸再建及び全面開園を控え、公園ガイドツアーや大磯の歴史探訪イベントを実施するほか、紅葉のライトアップ、茶室「城山庵」や北蔵における体験教室等を開催し、公園の利用促進と観光拠点化を進める。

■ 県立辻堂海浜公園・湘南汐見台公園の管理運営

共同事業者である(株)オーチャーと連携し、ジャンボプールや交通公園、交通展示館等の様々な施設・設備について、修繕箇所の早期発見・早期対応を行うとともに、公園全体にわたる県の再整備事業とも連動した適切な維持管理を行う。

また、「辻の盆」などの大規模イベントに加え、地域の人材や資源を活用した利用プログラム「かいひんFRIENDS事業」等を開催することにより、これまで築いてきた地域連携の一層の充実を図る。

さらに、「子ども駅伝大会」や「ユニバーサルカヌー体験教室」、介護予防の健康づくりプログラム等を通じ、様々な形で健康づくりに取組める場を提供する。

■ 県立茅ヶ崎里山公園の管理運営

里山景観が残る公園の特性を踏まえ、「眺め・歩き・食し・学び・楽しむ 里山の恵み伝える公園」を管理運営方針として、「茅ヶ崎里山公園倶楽部」をはじめとしたボランティア等と連携、協働し、県民参加型の県民に親しまれる公園づくりを行う。

また、幅広い層の県民に、自然とのふれあいをはじめ、エリア毎の特徴を活かした多様なレクリエーションの場を提供する。

「畑の村」エリアでは、平成26年秋にオープンした「おこじゅう広場」のバーベキュー場を中心とした利用促進に取り組む。

■ 県立境川遊水地公園の管理運営

遊水地公園としての機能・役割を踏まえ、適切な維持管理による遊水地機能の確保や利用者の安全確保に努めるとともに、遊水地の役割や水害対策等についての普及啓発を行う。

また、水辺の自然豊かなビオトープを適正に維持管理、保全するとともに、地域と連携した環境学習の場としての活用を図る。

スポーツ施設においては、新たな利用ニーズの開拓や健康スポーツ教室の開催等により、施設の利用促進と健康増進に寄与する。

■ 県立恩賜箱根公園の管理運営

平成25年8月に国登録記念物にも登録された歴史ある公園として、共同事業者である(株)小田急ランドフローラと連携し、景観や史跡の保全に配慮した適切な維持管理を行う。

また、湖畔展望館内の展示の充実や、公園ガイドツアー等のイベントを実施する等、本公園の魅力を体験できる場を提供するとともに、更なる広報の充実を図り、本公園が持つ歴史と自然の魅力を広く発信する。

■ 県立相模原公園の管理運営

共同事業者である(株)サカタのタネと連携し、魅力ある景観づくりと緑の情報発信等の充実に取り組み、一層の利用促進を図る。

特に、フランス式庭園の一部改良を行い、芝生の緑に花々が映える美しい庭園とし、一層の魅力向上に取り組む。

また、「サカタのタネグリーンハウス」では、館内の無料区域を拡大し、来園者が気軽に立ち寄り休憩して花と緑の魅力に触れる場を提供する。

さらに、平成28年度に予定している、県内の都市公園や都市緑化に関する資料の収集・展示を行う「グリーンアーカイブス」のオープンに向けた準備を進める。

■ 県立七沢森林公園の管理運営

七沢温泉郷地域が県内初の森林セラピー基地として認定されていることを活かし、七沢温泉や地元観光協会、市民団体等との連携した各種イベントや体験教室等を開催することにより、地域への貢献、及び心身の健康づくりの場を提供する。

また、計画的な間伐を行い、間伐材や落ち葉を活用する等、自然循環型による適切な樹林管理を行ない、ヤマビルが生息しにくい明るい樹林地の整備に努める。

■ 県立座間谷戸山公園の管理運営

自然豊かな里山環境を活かして整備された公園を継承するため、里山の景観、谷戸の生物の多様性に配慮した適切な管理運営を行う。

また、市民活動の意見交換の場である運営会議を開催するとともに、専門家によるボランティアに対する研修を行ない、ボランティアの質をより高める等、市民参加による管理運営を継続する。

さらに、様々なイベントやプログラム等の充実により、里山体験を楽しみ自然に親しむ場や、ウォーキングや散策による健康づくりの場を広く県民に提供する。

■ 県立津久井湖城山公園の管理運営

戦国時代の山城跡と豊かな自然環境を生かした公園として、「しろやまオープンミュージアム」、「快適な湖畔の憩いの空間」を管理運営方針に掲げ、歴史、環境教育の場として、相模原市立博物館や県考古学財団との連携を強化しながら、自然と歴史の学習機会を幅広く提供する。

また、地元の観光協会や商工会と連携した津久井城祭りの開催や津久井城ブランドの名産品の普及等、地域と一体となった観光拠点づくりを進めるとともに、来園者の憩いの場を提供する。

② 県立いせはら塔の山緑地公園の管理運営

伊勢原市に残る貴重な緑地を、県が土地所有者の理解と協力を得て借り受け、都市緑地法に基づき市民緑地制度を活用し、保全、整備を進める全国初の緑地公園であり、全体計画面積 33ha のうち、現在 11ha が暫定開園している。

本公園の管理運営にあたっては、当協会が都市緑地法の緑地管理機構に認定されていることにより、県から業務委託を受けていることから、地権者や NPO 団体等との連携を図り、良好な里山環境を保全・復元し県民緑地としての活用を推進する。

また、平成 26 年 7 月にオープンしたパークセンターを中心に、展示やイベントを充実し、「緑豊かな県民の憩いの場」を提供する。

③ 大磯町郷土資料館敷地管理事業

大磯城山公園内に立地する大磯町郷土資料館と連携して資料館敷地内の樹木管理等を行い、公園の維持管理と共に快適な利用空間の提供に努める。

イ 自然公園ビジターセンター等管理運営事業

自然公園ビジターセンター等 3 施設において、丹沢の自然情報や登山情報を収集・発信し、登山者の安全確保を図るとともに、自然保護の大切さについて普及啓発を進める。

■ 宮ヶ瀬ビジターセンターの管理運営

東丹沢の宮ヶ瀬湖畔に立地する当施設は、丹沢大山国定公園・県立丹沢大山自然公園の主に東、北丹沢地域の登山情報の収集発信の拠点としての的確な管理運営を行うほか、利用者に登山や季節の草花、野鳥など自然に関する情報を提供する。

また、宮ヶ瀬を訪れる利用者や学校をはじめとした団体に対し、気軽に自然体験ができるガイドウォークや自然教室等を積極的に実施する。

■ 秦野ビジターセンターの管理運営

丹沢山地の中で最も登山者が多い塔ノ岳の登山口に位置する当施設は、主に表丹沢の登山情報や自然情報の収集・発信拠点としての管理運営を的確に行う。

また、地元警察や登山団体等と連携し、安全登山の普及啓発を行うほか、秦野戸川公園に訪れる家族連れなどの幅広い利用者層に応じた楽しめる展示制作や自然プログラムを積極的に実施する。

■ 西丹沢自然教室の管理運営

檜洞丸を中心とした西丹沢の登山口に位置する当施設は、本格的な登山・沢登りを目的とした利用者が多いことや、平成 26 年度末をもって閉館される丹沢湖ビジターセンターの機能が本施設に集約されることから、西丹沢地域における自然や登山の情報収集・発信の充実とともに、展示や自然教室を通じた自然保護の普及啓発に取り組む。

また、引き続き自然公園指導員等と連携を図りながら、遭難防止の更なる普及啓発に取り組む。

ウ 都市公園普及事業

① 自然、クラフト等体験活動事業

公園を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験教室等を通じ、みどり・環境の保全についての理解を深める。

② 健康、福祉等推進事業

公園の施設を活用した未病を治す取組みとして、各公園に健康測定器具等の導入や、日頃から行えるノルディックウォーキング等を推進するとともに、様々なスポーツ大会や教室を開催する。

さらには、辻堂海浜公園において、誰もが楽しく安全に楽しめる「ユニバーサルカヌー」の体験試乗会等を実施する等、健康、福祉の推進に取り組む。

エ 自然公園普及事業

① 自然、クラフト等体験活動事業

ビジターセンターや自然公園において環境学習、自然教室、クラフト体験教室の開催や、学校等への講師派遣を通じ、みどり・環境の保全についての理解を深める。

②自然環境保護の普及啓発・利用促進事業

大涌谷インフォメーションセンターにおいて、箱根地域の自然、歴史、見どころ等の情報を収集し広く公開するとともに、環境省、神奈川県、箱根町、(一財)自然公園財団箱根支部、当協会で組織する「箱根地域自然に親しむ運動実行委員会」の一員として、自然に親しむ運動事業を開催し、誰もが箱根の魅力に触れることができる機会を提供し、自然環境の保護の普及啓発と箱根地域の利用促進を図る。

オ みどり推進事業

①都市緑化普及啓発事業

■グリーンエンジョイ開催事業

NPO法人をはじめとした関係団体と協働し、県民参加による都市緑化先進事例の見学会を企画・開催する等、みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発を推進する。

■地域緑化推進事業

・地域緑化活動支援事業

花と緑にあふれたまちづくりを推進するため、公園周辺の幼稚園、保育園の花壇・農園づくりへの支援や、公園周辺、街中での緑化活動の支援等を地域と連携し行う。

・花苗事業

花苗の購入経費の節減、障がい者の就労支援等を目的とし、各公園の花壇や街中での緑化活動のための花苗を、生産農家や福祉施設と協働し生産を行う。

また、東日本大震災被災地等で植栽する「どんぐりの苗木」を生産する。

■フォトコンテスト事業

・花とみどりのフォトコンテストの開催

県立都市公園・自然公園等の風景や景観の魅力に触れ、みどり・環境の保全と創造の意識啓発に繋がるフォトコンテストを行う。

・花とみどりのフォトコンテスト入賞作品展の開催

当協会が管理運営する都市公園等において、県内各地の様々な風景や景観を通し、みどり・環境の保全の必要性を伝える作品展を開催する。

さらに、病院や福祉施設の利用者等へ癒しの空間を演出するため、県内の病院や福祉施設等と連携を図り、同様の作品展を開催する。

・**新**写真教室の開催

幅広い公園の楽しみ方を提供し、利用促進を図るため、専門家の指導による写真教室を開催する。

② **新**都市緑化植物園事業

相模原公園は、県立都市公園唯一の都市緑化植物園であることから、都市公園管理運営事業に加え、園内にグリーンアーカイブスの設置、緑の相談所の活性化を図り、都市緑化植物園としての機能拡充に取り組む。

■グリーンアーカイブス&緑の相談所事業

園内の「公園ナビステーション（緑の相談所）」内に、県内の都市公園や都市緑化に関する資料を収集・展示し、県民や団体等の都市緑化を担う活動を支援する「グリーンアーカイブス」の設置に向けた準備に取り組む等、情報発信拠点としての機能充実を図る。

■みどりのまちづくり推進講座開催事業

地域で都市緑化を実践するための知識や技術を習得するための講座を開催する。

なお、これまでの各公園での開催方式から相模原公園を拠点とした開催に改める。

■ガーデニングスクール事業

園内の「日本庭園」や「緑の街」等を活用し、都市緑化の普及啓発を図るためのガーデニングスクールを開催する。

カ 公益推進事業

①環境・防災対策事業

■環境対策活動資機材の配備

環境負荷の削減や資源循環型管理を更に推進するため、各公園の特性に合わせた活動資機材の配備を充実する。

■防災対策活動資機材の配備及び地域と連携した避難訓練の実施

防災、発災時に備え、各公園に災害時用の備蓄資機材、非常用電源設備、災害用浄水器等を配備する。

また、地域と連携した避難訓練を実施し、利用者等の避難誘導や消火訓練を行う等、災害時に的確な対応を図るよう取り組む。

②第三期指定管理新規提案推進事業

第三期指定管理において提案した、協会独自の新規提案事業を実現するための企画立案、事業実施に取り組む。

■施設改修事業

・保土ヶ谷公園管理事務所

管理事務所棟内の多目的室の内外装を改修し、公園利用者の休憩、交流スペースを設け、パークセンターとしての機能強化を進める。

・相模原公園グリーンアーカイブス

園内の公園ナビステーション建物の内装を改修し、県内の都市公園や都市緑化に関する資料を収集・展示することにより、都市緑化を担う県民や団体等の活動を支援する「グリーンアーカイブス」の設置準備を進める。

・辻堂海浜公園交通展示館

休憩室の内装の模様替えを行うほか、乳幼児向けの遊器具を新たに配置し、ファミリー層が利用しやすい空間を創出する等、来館者サービスの向上と利用促進を図る。

■作業効率向上事業

乗用芝刈り機等の大型機械を導入し、各公園で横断的に使用することにより、作業の効率化と経費節減を図る。

■環境対策、防災対策（活動資機材）の配備事業（再掲）

③グリーンサポート事業

公園管理運営業務の植物管理に関し、高い専門性と技術力を有した特別指導員による公園での技術指導により、一層の管理運営の質の向上を図る。

また、当協会が独自に設定した管理運営計画や目標の達成度をPDCAチェックシステムにより職員自ら評価を行い、課題の改善や管理運営の質の向上を図る。

さらに、公園モニターを一般公募し、利用者視点に立った職員の接遇についてのモニタリングを行う。

④広報公聴等事業

協会ウェブサイトや各公園、ビジターセンターのウェブサイトを活用し、公園等のイベント情報、自然情報、安全管理情報等のきめ細かな情報を発信し、質の高い利用サービスを行う。

また、タウン誌への記事掲載や、「かながわパークナビ」、「公園への小さな旅」「オリジナルカレンダー」発行、当協会マスコットキャラクター（coちゃん・enちゃん）を活用した広報活動等により、公園の利用促進や協会事業を広くPRするとともに、みどり・環境の保全等の普及啓発を推進する。

(2) 収益事業

ア 駐車場事業

(ア) 県立都市公園等駐車場管理運営事業

指定管理を受けている公園の駐車場8施設について、利用者が安心・安全で快適に利用できる有料駐車場として、適正な管理と確実な運営を行う。

また、新たに保土ヶ谷公園、秦野戸川公園、茅ヶ崎里山公園、相模原公園の駐車場の機械化を図り、効率的な運営を行う。

なお、県の施策である緑化協力金事業への協力方法については、「寄付金方式」から「預り金方式」に変更する。

公園名	駐車料金	収容台数	平成27年度収入見込 (平成26年度実績見込)
保土ヶ谷公園 年末年始を除き 有料	1時間まで大型 620円 普通 210円 以後30分ごとに 大型 310円、普通 110円	大型 10台 普通 384台	59,658千円 (61,600千円)
秦野戸川公園 7/20~8/31及び 土日祝日が有料	入場時刻より30分以内無料 大型 2時間まで 620円 2時間以上 830円 普通 2時間まで 310円 2時間以上 520円 二輪 無料	大型 10台 普通 223台	13,062千円 (13,500千円)
大磯城山公園 土日祝日が有料	最初の1時間は、 大型 620円以降30分毎に 310円 普通 210円以降30分毎に 110円 二輪 無料 第2駐車場は無料	第1駐車場 36台 第2駐車場 19台 旧吉田茂邸 地区駐車場 26台	5,346千円 (2,600千円)
辻堂海浜公園 通年有料	最初の1時間 大型 1,030円以降30分毎に 520円 普通 420円以降30分毎に 210円 二輪 無料	東 499台 西 301台	199,490千円 (161,000千円)

公園名	駐車料金	収容台数	平成27年度収入見込 (平成26年度実績見込)
茅ヶ崎里山公園 土日祝日が有料	1回制 大型 1,030円 普通 310円 二輪 無料	普通 391台	11,828千円 (10,500千円)
恩賜箱根公園 通年有料	1時間ごと 大型 830円 普通 310円 二輪 110円(1回限り)	普通 123台	30,803千円 (28,600千円)
相模原公園 年末年始 7、8月を 除く土日祝日が有 料	1回制 大型 1,030円 普通 310円 二輪 無料	292台	10,594千円 (8,900千円)
七沢森林公園 4/1～11/30の 土日祝日が有料	1回制 大型 1,030円 普通 520円 二輪 110円	大型 1台 普通 121台	4,114千円 (4,300千円)
合 計			334,895千円 (291,000千円)

※平成27年度収入見込は、第三期指定管理における提案時の数値

(イ) 自然公園駐車場管理運営事業

大涌谷は、富士箱根伊豆国立公園内に位置しており、箱根を代表する景勝地であり、多くの観光客が訪れる園地において、利用者が常に安心安全で快適に利用できる有料駐車場の運営を行う。

また、平成22年度に策定した大涌谷再整備計画に盛り込まれた事業は概ね終了したが、引き続き当協会が「箱根大涌谷園地活性化協議会」の事務局となり、関係事業者、環境省、神奈川県、箱根町等の関係者と連携を図り、更なる利用者の安全性と利便性の向上に努める。

公園名	駐車料金	収容台数	平成27年度収入見込 (平成26年度実績見込)
大涌谷駐車場 通年有料	1回制 二輪車 110円 普通 520円 大型 1,550円	二輪車 10台 普通 112台 大型 12台	120,000千円 (120,000千円)
大涌谷大型バス専用駐車場 通年有料	1回制 大型 1,550円	大型 14台	25,000千円 (25,000千円)

イ 自動販売機事業

指定管理を受けている公園において、利用者の利便性とサービスの向上を図るため、自動販売機の管理運営を行う。

公園名	設置数	平成27年度収入見込 (平成26年度実績見込)
保土ヶ谷公園	20台	4,298千円 (5,600千円)
塚山公園	2台	202千円 (100千円)
秦野戸川公園	7台	2,241千円 (2,200千円)
大磯城山公園	4台	516千円 (650千円)
辻堂海浜公園	23台	10,392千円 (10,000千円)
湘南汐見台公園	1台	566千円 (500千円)
茅ヶ崎里山公園	12台	5,171千円 (4,600千円)
境川遊水地公園	5台	1,477千円 (2,500千円)
恩賜箱根公園	3台	1,056千円 (950千円)
相模原公園	7台	3,226千円 (3,200千円)
七沢森林公園	8台	1,373千円 (1,000千円)
座間谷戸山公園	3台	2,096千円 (2,000千円)
津久井湖城山公園	2台	548千円 (1,700千円)
合計	97台	33,162千円 (35,000千円)

※設置数及び平成27年度収入見込は、第三期指定管理における提案時の数値

ウ 売店等管理運営事業

当協会が管理運営する県立都市公園等の利用者の利便性とサービスの向上を図るため、売店や軽飲食施設等の管理運営を行う。

公園名	施設名	設置数	平成27年度収入見込 (平成26年度実績見込)
保土ヶ谷公園	売店	2施設	938千円 (1,300千円)
	オートテニス	2台	1,100千円 (1,200千円)
	軽飲食	2施設	1,731千円 (1,620千円)
秦野戸川公園	バーベキュー	1施設	5,567千円 (5,800千円)
	茶室	1施設	4,585千円 (6,000千円)
大磯城山公園	茶室	1施設	2,223千円 (2,600千円)
辻堂海浜公園	プール臨時売店	4施設	7,845千円 (7,800千円)
	シャワー・ロッカー	3施設	9,653千円 (9,600千円)
	軽飲食	3施設	6,868千円 (3,400千円)
茅ヶ崎里山公園	バーベキュー	1施設	12,742千円 (680千円)
境川遊水地公園	温水シャワー	1施設	121千円 (120千円)
恩賜箱根公園	茶処	1施設	2,914千円 (3,000千円)
相模原公園	売店・軽飲食	4施設	884千円 (3,500千円)
七沢森林公園	バーベキュー	1施設	19,249千円 (4,000千円)
	陶芸教室	1施設	1,910千円 (2,000千円)
津久井湖城山公園	バーベキュー	1施設	7,920千円 (380千円)
合 計			86,250千円 (53,000千円)

(3) 公園協会管理運営事業

ア 評議員会・理事会等運営事業

当協会として基本的事項の決定、適正な業務執行を図るための機関として適切に運営する。

区 分	予定年月	審議予定項目
定時評議員会	平成27年6月	平成26年度収支決算 平成26年度事業報告 等
定例理事会	平成27年6月	平成26年度事業報告 平成26年度収支決算 定時評議員会の開催 等
	平成28年3月	平成28年度事業計画 平成28年度収支予算 等
臨時理事会	平成27年10月	公園等視察調査 等

イ 事務局等の運営事業

当協会の業務の基盤となる事務局の管理及び運営に要する経費等を確保し、適切に運営する。